Creative Enzymes®

ネイセリア・メニンギティディスB群由来CMP-シアル酸合成酵素、組換え型

Cat. No. NATE-0023

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、N-アシルニューロアミン酸シチジリルトランスフェラーゼ（EC 2.7.7.43）は、次の化学反□を触媒する酵素です：CTP + N-アシルニューロアミン酸 ↔ 二リン酸 + CMP-N-アシルニューロアミン酸。したがって、この酵素の二つの基質はCTPとN-アシルニューロアミン酸であり、その二つの生成物は二リン酸とCMP-N-アシルニューロアミン酸です。この酵素はトランスフェラーゼのファミリーに属し、特にリンを含むヌクレオチド基（ヌクレオチジルトランスフェラーゼ）を転送するものです。この酵素はアミノ糖の代謝に関与しています。
用途	酵素はCMP-シアル酸およびその誘導体の合成に利用されています。
別名	EC 2.7.7.43; N-アシルニュラミン酸シチジル転移酵素; CMP-シアラートピロリン酸化酵素; CMP-シアラート合成酵素; シチジン 5'-モノリン酸シアリック酸合成酵素; CMP-ニュ5Ac合成酵素; CMP-ニュアセチル合成酵素; アシルニュラミン酸シチジル転移酵素; CMP-N-アセチルニュラミン酸合成酵素; CMP-N-アセチルニュラミン酸合成酵素; CMP-N-アセチルニュラミン酸合成酵素; CMP-NANA合成酵素; CMP-シアラート合成酵素; CMP-シアリック合成酵素; シチジン 5'-モノリン酸N-アセチルニュラミン酸合成酵素; シチジン 5-モノリン酸N-アセチルニュラミン酸合成酵素; シチジンモノリン酸シアリック酸合成酵素; シチジンモノリン酸アセチルニュラミン酸合成酵素; シチジンモノリン酸シアラートピロリン酸化酵素; シチジンモノリン酸シアラート合成酵素; アセチルニュラミン酸シチジル転移酵素

製品情報

種	□膜炎菌グループB
由来	E. coli BL21
形態	トリス-HClおよびNaClを含む凍結乾燥粉末として供給されます。
EC番号	EC 2.7.7.43
CAS登□番号	9067-82-7
活性	> 10 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 8.0で、Neu-5-AcとCTPから1μmolのCMP-Neu-5-Acの形成を1分あたり触媒します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C